

**製品名: CysLTR1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab09683**

研究使用のみ

**概要**

|        |                                                    |
|--------|----------------------------------------------------|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体                                       |
| 宿主     | うさぎ                                                |
| 応用     | WB,ICC/IF,ELISA                                    |
| 反応性    | ヒト、ラット、マウス                                         |
| 標識     | 非共役                                                |
| 修飾     | 未修正                                                |
| アイソタイプ | IgG                                                |
| クローン性  | ポリクローナル                                            |
| 形態     | 液体                                                 |
| 濃度     | 1mg/ml                                             |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。   |
| 輸送     | 氷袋                                                 |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製     | アフィニティー精製                                          |

**応用**

|      |                                                          |
|------|----------------------------------------------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000 |
| 分子量  | 38kDa                                                    |

**抗原情報**

|              |                                                                                                                                                        |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 遺伝子名         | CYSLTR1                                                                                                                                                |
| 別名           | CYSLTR1; CYSLT1; Cysteinyl leukotriene receptor 1; CysLTR1; Cysteinyl leukotriene D4 receptor; LTD4 receptor; G-protein coupled receptor HG55; HMTMF81 |
| 遺伝子 ID       | 10800.0                                                                                                                                                |
| SwissProt ID | Q9Y271                                                                                                                                                 |
| 免疫原          | 抗血清はヒト CYSLTR1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 131-180                                                                                                      |

**背景**

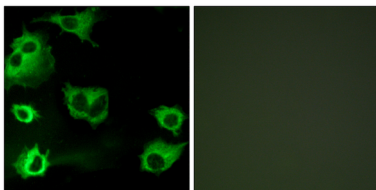
この遺伝子は G タンパク質共役受容体 1 ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質はシステイニルロ

イコトリエンの受容体であり、ホスファチジルイノシトール-カルシウムセカンドメッセンジャーシステムの活性化を介して気管支収縮を媒介します。コードされている受容体の活性化は、気管支平滑筋細胞の収縮と増殖、好酸球の遊走、そして肺の粘液層の損傷を引き起こします。この遺伝子の発現亢進は喘息と関連しており、発現不全は癌にも関与している可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2013年8月]、機能：喘息の有無にかかわらず、気管支収縮を媒介するシステイニルロイコトリエンの受容体。LTD4 による刺激は、肺平滑筋の収縮と増殖、浮腫、好酸球の遊走、粘液層の損傷を引き起こします。この反応は、ホスファチジルイノシトール-カルシウムセカンドメッセンジャーシステムを活性化する G タンパク質を介して媒介されます。ロイコトリエンに対する親和性の順位は、LTD4 >> LTE4 = LTC4 >> LTB4 です。、その他：モンテルカスト（シングレア）、ザフィルルカスト（アコレート）、プラナルカスト（オノン）などの選択的拮抗薬は、喘息発作の治療に使用されます。、類似性：G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属します。、組織特異性：広く発現しており、脾臓と末梢白血球で最も多く発現します。肺（主に平滑筋束と肺胞マクロファージ）、胎盤、小腸、膵臓、結腸、心臓などのいくつかの組織では発現が低い。

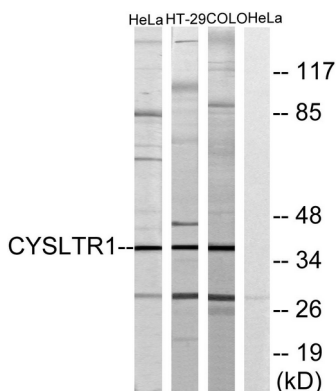
## 研究分野

カルシウム;神経活性リガンド-受容体相互作用;

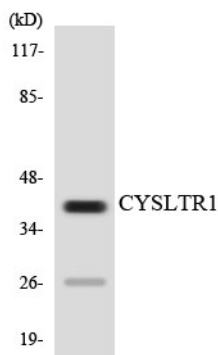
## 画像データ



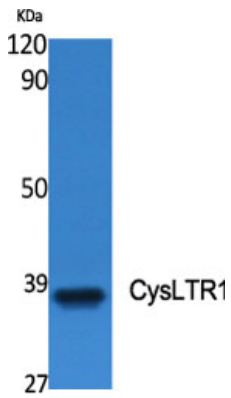
CYSLTR1 抗体を用いた COS7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした画像です。



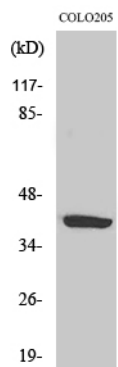
COLO205、HT-29、および HeLa 細胞のライセートを CYSLTR1 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



CYSLTR1 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



CysLTR1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



CysLTR1 ポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット解析